

## 2 鹿児島市中心市街地活性化基本計画の概要

### コンセプト

海と陸を結ぶ 南の“歓・交”拠点都市の創造 ～観光・商業・交流によるにぎわいのあるまちづくり～

○ 計画区域：約368ha

○ 計画期間：平成20年1月～平成25年3月（5年3月間）

### 基本的な方針（中・長期）

#### 基本的な方針①

気軽に  
まち歩きを楽しめる  
回遊性のあるまちづくり

#### 基本的な方針②

人々が住まい、集い、  
活気のあるまちづくり

#### 基本的な方針③

多面的な魅力とにぎわい  
あふれるまちづくり

### 目標（計画5年間）

#### 目標①まちなかのにぎわい創出と回遊性の向上

陸の玄関と海の玄関としての交通結節機能を生かし、気軽にまち歩きを楽しめる安心で快適な歩行者空間の整備や本市の個性と特性を生かした新たな都市機能の整備充実により、多くの人々が訪れ、楽しく過ごせる、まちなかのにぎわいづくりを進め、中心市街地全体のにぎわいの創出を目指す。

#### 目標②九州新幹線の開業効果を生かした観光の振興

中心市街地に集積する本市固有の歴史的・文化的資源を生かした、本市ならではの一味違う魅力ある国際観光都市づくりを進め、平成23年春の九州新幹線全線開業による入込観光客の増加を中心市街地へ吸引する魅力多彩な都市型観光の振興を図り、多くの観光客が中心市街地内を行き交い、気軽にまち歩きやショッピングを楽しむことにより、にぎわいと活気のあるまちの実現を目指す。

#### 目標③南九州随一の中心市街地の商店街活性化

広域から集客できる中心市街地の核となる商業機能の充実や来街者のニーズを満たし、人々が訪れたいような魅力にあふれ、持続的に発展する商店街づくりを進め、再び中心市街地の商業が活力を取り戻し、中心市街地全体の活性化につながるにぎわいあふれる南九州随一の中心市街地の商店街活性化を目指す。

### 数値目標指標・目標値・主な事業

評価指標	現況値（H18）	目標値（H24）	増加数
歩行者通行量(20地点、土日)	125,531人/日	150,000人/日	24,469人/日

#### 《目標達成のための主な事業》

中町自転車等駐車場(仮称)整備事業、(仮称)親子つどいの広場施設整備事業  
ブルースカイ計画事業、鹿児島市立病院整備事業、市電軌道敷緑化整備事業  
舗装新設・歩道整備事業、接続式超低床電車購入事業、インサイクル・タウンモビリティ事業  
鹿児島都市圏における旅客流動の公共交通への誘導対策(エコ通勤の社会実験)  
商店街ショッピングモール化事業、商店街ファンタスティックイルミネーション助成事業 など

評価指標	現況値（H18）	目標値（H24）	増加数
中心市街地の 年間入込観光客数	6,801,000人	8,000,000人	1,199,000人

※市全体の年間入込観光客数は、「観光未来戦略」の目標の10,000,000人とする。

#### 《目標達成のための主な事業》

歴史ロード“維新ふるさとの道”(仮称)整備事業、甲突川右岸緑地整備事業  
ファンタスティックイルミネーション推進事業、かごしま春祭開催事業  
維新ふるさと館体感ホールリニューアル事業、カゴシマシティビュー運行事業  
かごしま観光プログラム推進事業、大河ドラマ「篤姫」対策推進事業  
おはら祭推進事業、かごしま錦江湾サマーナイト大花火大会開催事業 など

評価指標	現況値（H16）	目標値（H24）	増加数
小売業年間商品販売額	209,421百万円	210,000百万円	579百万円

#### 《目標達成のための主な事業》

商店街ショッピングモール化事業、いづろ・天文館地区商業活性化事業  
中央町22,23番街区市街地再開発事業、“We Love天文館”活性化事業  
いづろ・天文館にぎわい創出事業、頑張る商店街支援事業  
街なか空き店舗活用事業、バリアフリー天文館開催事業  
中央町22番街区テナントミックス事業、朝市・フリーマーケット事業 など